

ファカルティアドバイザー(FA)より ～メッセージ～

青山学院大学 理工学部

情報テクノロジー学科

設計情報工学研究室

佐久田 博司 教授



本プロジェクトは、学生が中心となって活動を進めています。我々教員は、参加規程の上からも、ファカルティアドバイザーとして、学生諸君が十分に活動できる環境を整えるサポートの立場に徹します。それでも彼らの真剣な熱意が伝わってくるので、こちらでもできる限りのことをしたいと考えています。

レーシングカー製作を通して実践応用力を身に着けることができるため、学生にとって貴重な場と言えるでしょう。理工系的なモノづくりだけでなく、営業・交渉・プレゼンなどの方面での実践力を養う場にもなっており、学生たちは本当に良い経験ができていると思います。

学生たちがレーシングカーを作り上げていく過程を見れば、その“凄さ”がみなさんにも実感していただけるでしょう。彼らの活動に大いに注目していただきたいと思います。

青山学院大学 理工学部

機械創造工学科

航空宇宙研究室

林 光一 教授



学生フォーミュラは私の研究室の加藤祐樹君(現トヨタ)が2010年に発足させ、それ以来毎年全日本学生フォーミュラ大会に参加して、まず何とか20位以内に入ることを目標として頑張っています。我々FAは、学生達が何とかスムーズに新しいフォーミュラカーを設計・製作し、全日本学生フォーミュラ大会で良い成績を取ることができるように、良い環境づくりをすることが役目だと思っています。学生達は十分でない環境の中で、良く頑張っていると思います。

青山学院大学の学生フォーミュラチームは、加藤君の時にフロントエンジンを採用しており、全国の100校以上になる大学の中、唯一フロントエンジンカー製作で貫いているユニークなチームです。学生達はいつも明るく、のびのびと車を製作しており、文武を両立したバランスの良い学生達からなっています。

是非、青山学院大学学生フォーミュラチームを応援して下さい。